



自治労HP



ご意見
フォーム



ち35

自治労中央機関紙

発行所
全日本自治団体労働組合
東京都千代田区六番町1
TEL 03-3263-0273
FAX 03-5210-7422
定価一部30円
(組合員の購読料は
組合費の中に含む)

第165回中央委員会

2024春闘勝利と能登半島地震からの復興を

物価上昇を上回る 持続的な賃上げの獲得へ



能登半島地震の犠牲者に黙とうを捧げる参加者



自治労は1月29〜30日の2日間、第165回中央委員会を東京で開催し、2024春闘方針や能登半島地震の復興支援、分権・自治を守るたたかいなど、当面の闘争方針を決定した。参加者は、対面参加の中央委員・傍聴者、ウェブ傍聴者の合計550人。組合員の賃上げ期待を背負った2024春闘が始動する。



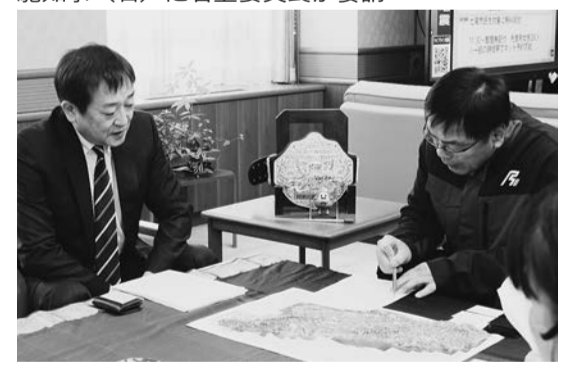
委員長あいさつ
石上 千博
中央執行委員長

持続的賃上げと労務費の価格転嫁で 労働者の生活と公共サービスの安定を

1月1日に発生した「能登半島地震」で亡くなられた方々に哀悼の意を表し、被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げます。
本日、1月29日は自治労結成から70周年の節目にあたり、自治労結成の原点に立ち、地方自治・地方財政の確立、地域公共サービスの向上をはかる決意を、皆さんと確認したいと思っております。
2024春闘は、物価高騰を上回る持続的な賃上げを実現できるかの重要なたたかいです。自治体は発注者として労務費の適正な転嫁に取り組まなければならない。労働者の生活の安定は、質の高い公共サービスを安定的に提供するにつながります。
自民党の「政治とカネ」の問題は、自民党政治を根本から変えるためには政権交代しかならないことを明らかにしました。政治に信頼を取り戻し、政治を変えるため、立憲民主党には働く者、生活者の立場で、自民党に対峙していくことを強く期待します。
第27回参院選闘争では、自治労は現・自治労組織内参議院議員の岸まきこを再び、立憲民主党から擁立することを決定しました。自治労の政策の実現と現場の最前線で奮闘している組合員の声を国政に届けるためにも、2025年7月の参議院選挙にむけ、岸まきこの名前・活動・想いを、組合員1人ひとりに広げる取り組みをお願いします。

冒頭、参加者全員で黙とうし、能登半島地震の犠牲者を追悼した。続いて、石上委員長があいさつ(要旨、左)を行った。
議事1日目は、本部が一般経過報告、2024自治体確定闘争総括(案)、2024現業・公企統一闘争総括(案)、2024年度一般会計・特別会計中間決算報告、監査報告を報告。これにかわり12県本部の中央委員が発言した。
現業職場の新採獲得(新潟)、2023確定闘争の成果(岩手・新潟・山梨)、会計年度任用職員をめぐる取り組みの成果と課題(岩手)などの発言があった。
新渥・兵庫(一時金未払や給与制度運用基準改悪)に対する闘争(長野・山梨)、診療報酬・介護報酬改定における組織内議員との連携の要請(長野)、不当労働行為の地労委闘争勝利の報告と国保システムの費用負担に関する取り組み(大坂・山口)、岡山済生会総合病院従業員労組結成(岡山、水道検針員にかかる労働協約の地域的拡張適用の実現(福岡)、確定闘争の要求書未提出単組への対応の強化(大分)、競合単組対策の強化(熊本)、不適切保育報道に対する取り組み(徳島)などの発言があった。
議案については、本部が第1号議案・2024春闘方針(案)、第2号議案・当面の闘争方針(案)、第3号議案・規程等の一部改訂組みなどの「闘争宣言」正について、を提案し、2日間をわたり質疑・討論を行った(2・3面に議案の主な質疑・討論)。いずれの議案も圧倒的多数の中央委員が本格的に始動する。

馳知事(右)に石上委員長が要請



石上委員長、奥能登を視察 被災自治体職員の健康確保など知事に要請

石上千博委員長は2月11日、石川県庁を訪れ、馳浩知事と会談。能登半島地震で被害の大きかった自治体では、職員が自らも被災しながら、復旧・復興業務に従事していることから、心身の健康確保や時間外手当等の適切な支給などについて対応を要請した。
これに先立ち石上委員長は10日、六水町、輪島市、能登町、珠洲市、11日には七尾市の各市町を視察。それぞれの首長らと会談した。

自治労2024春闘スケジュール

要求書提出ゾーン	2月7日(水)~15日(木)
統一交渉ゾーン	3月11日(月)~14日(木)
全国統一行動日	3月15日(金)

第1号議案
2024春闘方針(案)

今こそ賃上げのとき
一步前へ歩みだす運動を
春闘からはじめよう



伊藤功書記長

2024春闘は、連合方針をはじめ、経営側も賃上げの方向性を示した。このような状況のなかで、労働組合としては、どれだけの賃上げ幅を勝ち取れるか、そして、根本的な低賃金構造を解消につなげられるかが重要だ。最低限、物価上昇を上回る賃上げにこだわった闘争を進める。

さらに、賃上げにつながる価格転嫁が焦点となっている。しかし自治体も、人件費の一部である労務費や原材料費上昇分の価格転嫁が進んでいない。社会全体でデフレ脱却に向けた新たなステージへの転換を強く推し進める。

第2号議案
当面の闘争方針(案)



木村ひとみ副委員長

「岸まきこ」の周知・浸透
新規採用者100%加入の
取り組みを推進

能登半島地震への対応のため本部対策本部を立ち上げ、富山県水見市への県内単組によるボランティア活動を開始した。具体的な体制が整い次第、各県本部へ災害支援のボランティア派遣を要請する。まずは、自治体の災害特別カンパへの協力をお願いしたい。

また、核のごみや使用済み核燃料、汚染水の海洋放出に対しては、関係団体と連携し反対の取り組みを進め、さらなる機会において、組合員への岸まきこ参議院議員の周知・浸透をはかる。

主な質疑・討論

方針討論の冒頭、能登半島地震への対応について石川県本部・宮鍋中央委員(県本部委員長)が発言。「全国からのお見舞い・激励に感謝。自ら被災しながら被災住民の支援に従事する組合員に対して支援をお願いしたい」と述べ、会場全体の拍手でこれを受け止めた。

■第1号議案

賃上げ要求と交渉、人事院の民間調査における比較企業規模問題、給与制度の整備・地域手当の見直しなどで意見が相次いだ。「人勧プラス・ワン」の要求に取り組み、成果を確保した(北海道)、「県人事委員会交渉の強化を」(新潟)、「震災があったからこそ春闘で賃上げが必要(富山)」、「給与制度の整備」への対応強化と情報提供を(新潟・富山・長崎)などの意見が出された。

■第2号議案

「連合の春闘方針の『デフレマインドからの脱却』という言葉に違和感。労務費の価格転嫁は重要(沖縄)との意見があった。対策強化の要望等(青森・茨城・東京・広島・長崎・鹿児島)が示された。高齢層職員の処遇改善については、定年延長後の賃金7割水準は問題だ(福島・長崎・鹿児島)、「再任用職員の処遇改善が必要」(東京)との意見があった。

山形と宮城から対策強化を求める発言があった。新採加入の推進(北海道・静岡)組織強化のため、の対面交流の必要性(山形)、「団体生命共済の推進による組織強化(福島)について発言があった。平和・人権、政治の課題に関連し、脱原発と核廃棄物処分場建設問題(山口・長崎・宮崎)、自衛隊の戦力強化に反対(香川)の発言が出された。

What's 自治労 あなたと労働組合の出会い 2024年度改訂版

- 労働組合って何?
- 自治労って何?
- 賃金・労働条件のこと
- 社会と政治のこと
- 全国の仲間と出会える組合ネットワーク
- 用語解説

申し込みは (株)自治労サービス・自治労出版センター

第3号議案 規程等の一部改正について(案)



榎本朋子書記次長

自治労本部内の業務分担の一部変更、役員賃金支給日の変更、専従役員員の福利厚生制度の一部変更、

- 中央本部運営規程
- 役員賃金規程
- 交付金規程
- 評議会運営規程
- 自治労専従役員互助年金共済会規則



自治組織内参議院議員の岸まきこの軌跡と国会での活躍を描いたYouTube動画を、中央委員会会場で上映した。多くの組合員に見て欲しい。右QRコードからどうぞご覧ください。

岸まきこの活躍描く YouTube動画を上映



労使合意に基づく賃金労働条件の決定と全ての組合員の賃金水準底上げめざす

労使合意に基づく賃金労働条件の決定と全ての単組での職場改善のため、1単組1要求に取り組む。確定闘争でも「人勧プラス・ワン」の交渉が優位に進むよう、本部・県本部が単組の交渉を支援する。

れに対して取り組む。人事院に対しては、公務員連絡会に結集し、積極的意見反映を行っていく。総務省に対しては、地方の自主性・独自性の確保と特別交付税の減額措置撤廃を求めていく。引き続き意見反映を進め、随時、情報の全体化を行う。比較企業規模の見直しについても求めていきたい。

場・単組で成果があったことは明らかだ。長期雇用されている会計年度任用職員の正規化に向けて、引き続き取り組む。新採の組合加入に対して

本部答弁 能登半島地震に対しては長期的支援が必要。本部として引き続き政府・関係省庁に要請をしていく。被災自治体職員の労働条件改善がないよう、地方財政措置の確保の要請など、省庁・国会対策を行う。

賃金水準引き上げをはじめ、全体の底上げとなるよう取り組んでいく。連合の春闘方針に対しては、自治労の考え方も整理しながら対応する。

第2号議案 県本部の具体的な方針と単組への支援により、会計年度任用職員の処遇改善の成果が出ている。組織化が進んでいる職

は、県本部・単組が創意工夫を凝らして取り組みをしている。発言のあった北海道本部の大学生との共同の取り組み、静岡県本部の若年層の仲間づくりや自己成長のニーズに沿った組合活動など、好事例の積極的共有を行い、情報・資料の提供など今後の展開につなげていきたい。

地域医療再編については、必要な支援を行う。医療従事者の賃上げと人員確保について、全国の情報を収集・発信し、組織内国会

議員と連携して対応する。辺野古新基地建設をめぐる代執行は、地方自治の根幹を揺るがす由々しき事態。危機感をもって対応する。地制調第33次答申を受けた、感染症や災害において国の介入の特例を認める地方自治法の改正には、岸まきこ議員をはじめとする協力国会議員とともに、阻止するよう働きかけていく。

公契約条例による委託事業者の賃金保障と公共サービスの質の向上にむけた取り組みをすすめる。地方での選挙をめぐる国民民主党、民間産別との選挙協力・調整に、県本部では苦慮していると認識する。中道・リベラル勢力の結束、地域の実情を踏まえた選挙協力・調整が行われるよう、本部は連合や野党各党に働きかける。

岸まきこは現職国会議員のため、組合員と会う機会が限られる。政治学習会などを増やし、組合員に岸まきこを周知・浸透する機会を増やして欲しい。



能登半島地震の救援カンパを実施 9万6539円のご協力を頂きました。



自治労とゴジラは同い年 『原点は平和』これからも

2024年、自治労は結成70周年を迎えた。戦争の重圧を受け禁止されていた労働運動は、1945年敗戦の後、民主主義の広まりの中で再興した。しかし、その後の民主主義の後退と地方財政の危機の中で、分裂していた自治体の労働戦線が統一され、1954年1月松江市の統一大会で「全日本自治団体労働組合（自治労）」が結成された。戦後の独立・復興と労働運動をはじめとした民主主義運動の盛り上がりの中で自治労は生まれた。



- 1954年の主な出来事
◆自衛隊が発足
◆第五福竜丸、ビキニ環礁の米・核実験で被爆
◆アルジェリア独立戦争始まる
◆マリリン・モンロー、初来日
◆力道山の空手チョップが炸裂など

同年の1954年（主な出来事は下記年表参照）は、第五福竜丸事件および「ゴジラ」生誕の年でもある。アメリカのビキニ環礁水爆実験により、マグロ漁船の乗組員が被ばくした第五福竜丸事件。そして、この事件を背景に、水爆実験による放射能で蘇ったとされる古代怪獣がゴジラだ。「ゴジラ」は、日本を焦土に変える国民的な恐怖の象徴である一方で、原水爆や戦争のない平和への願いが込められた作品でもある。ゴジラも自治労も平和を祈る気持ちは同じだ。



伊藤書記長



木村副委員長

全ての原発の廃炉と再生可能エネルギーへの転換をめざし、関係団体と協力し核廃棄物問題に取り組む。軍事力強化に反対し、国の動向の情報収集と共有を行う。

Advertisement for 'じちろう退職者団体共済' (Jichirou Retirement Life Insurance) featuring a cartoon character and text: '85歳まで保障が継続できます!', '健康状態にかかわらず移行加入できます!', '退職後もじちろう共済'.

自信を持って楽しく明るい加入対策の展開で めざそう新規採用者の組合加入100%

春の訪れとともに待ちに待った新規採用者がやってきます。同時に、100%加入にむけて新規採用者の組合加入対策を考える季節となりました。取り組みのポイントを、郷孝幸強化拡大局長に聞きました。

自治労通信3月号に
インタビュー詳細掲載

郷孝幸(こう たかゆき)
栃木県本郷市出身。県本部書記長等を経て
2023年9月より自治労本部強化拡大局長。



シンプルに「組合とは」を伝える

まずは、労働組合を知らない新規採用者が「労働組合とはこういうもの」「自治労に入るといいことがある」とわかるシンプルな説明が必要です。自治労に加入することが、仕事に役立つ、仲間づくりにつながることを伝えます。もちろん共済の活用も、組合加入のメリットとして明確です。

また、「労働組合は職場の消防署のようなもの」などのパワーワードで、困ったときに助けてくれる心強い存在であると印象付けることも意識してください。

新採説明会は自治労を紹介する場ではなく、組合に加入してもらう場です。「良かったら入ってください」などの表現は、組合加入への意思を低下させます。自信を持って加入を推進してください。

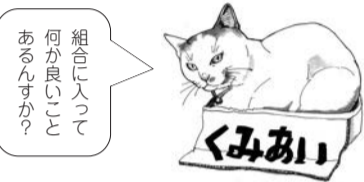
新採者を歓迎する気持ちが大切

若年層世代の考え方の変化に加え、組合執行部が人間関係に一步踏み込む力が弱くなっていると感じ

ています。一方で、希望に胸を膨らませて就職した新規採用者は、同じ職場の先輩から名前を呼ばれたり、声を掛けられたりすることは、うれしいと思います。積極的に声をかけてみてください。

新採の組合加入がうまくいっていない単組は、執行部で原因を検証し、体系立てて、計画的に準備をすることが必要です。近隣単組と協力することで、現状打破につながった例もあります。

自分たちで「新規採用者加入企画」の立案・実行を楽しみ、新しい組合員を歓迎する気持ちを大切にすることも重要です。



組合に入ると
何か良いこと
あるんすか?



新採加入説明会を成功させる コツを動画で伝授します

新採加入説明会の「良い例」「悪い例」の動画を自治労公式YouTubeで公開中です。右記QRコードよりご覧ください。



トップ会談で発言する芳野会長(写真提供:朝日新聞)



2024春闘/連合・日本経団連トップ会談 労務費含めた価格転嫁を

2月1日、連合・芳野友子会長と日本経団連・十倉雅和会長が会談し、賃上げの勢いを維持し、労務費を含めた価格転嫁の実現に向けて取り組むことで一致した。

2024春闘の労使交渉が本格的にスタートする。連合の大手民間組合は2月中旬頃から要求書を提出し、3月11日の週の回答ヤマ場に向けて取り組む。自治労も連合の提起する諸行動に積極的に参加し、春闘の機運を各地から盛り上げよう。



上野友里子(うえのゆりこ)

徳島国保労組出身。2023年、自治労本部法対労安局長に就任。手に持つ冊子は左から「パワハラ対策マニュアル」「職場点検活動の手引き」「カスハラ対策マニュアル」。右手には自治労の労安活動のキャラクター「危険カモ」。両マニュアルは左QRコードからダウンロードできる。「手引き」は本部総合労働局まで(TEL03-3263-0287)



「カスハラ」など対策強める
地方公務員のメンタル疾患による1カ月以上の病休者は、職員10万人当たり3254.6人で、10年前の約2倍となっており、深刻な状態です。職場の人員不足による多忙化、これらを背景としたパワハラ・カスハラなどの増加などが要因と思われる。社会的問題になっているカスハラについては、春闘期の課題に位置づけ、単組は実態調査などに取り組まします。

労働安全衛生活動は労働組合にとって、賃金・労働条件と並ぶ基本的な重要な取り組みです。労使で構成する安全衛生委員会は法律で設置が義務付けられ、月1回の開催が必要とされます。しかし、委員会が設置されていない自治体や、月1回以上の開

催がされていないなどの実態も指摘されています。「毎月委員会を開くだけではありません。しかし、毎月の超勤時間や年休取得の実態を当局から示させ、解決策を協議する、定期健康診断の受診状況をチェックする、衛生管理者や産業医の職場巡視結果の報告なども、十分に議題になりま

す。労働組合が、安全衛生委員会に働きかけることが大切です。「カスハラ」など対策強める
地方公務員のメンタル疾患による1カ月以上の病休者は、職員10万人当たり3254.6人で、10年前の約2倍となっており、深刻な状態です。職場の人員不足による多忙化、これらを背景としたパワハラ・カスハラなどの増加などが要因と思われる。社会的問題になっているカスハラについては、春闘期の課題に位置づけ、単組は実態調査などに取り組まします。

職場の仲間をいたわり寄り添う 労働安全衛生活動を進めよう

カスタマーハラスメントの増加などで重要性が増している労働安全衛生の取り組み。担当の上野友里子法対労安局長に、取り組みの進め方を聞いた。



2月7～8日に開いた2024年度労働安全衛生講座で、単組の労安活動の成果や課題についてグループ討論する参加者。2日目はカスハラ対策、公務災害の法制度について学習した。

BOOK

ザ・弱肉強食。直木賞受賞の傑作

河崎 秋子

北海道生まれの筆者は、土との交わりを生業としているせいか、作品の描写が、実に「土臭い」。また現場の経験から培った表現は、どの言葉も生々しく、観るものの心をグリップする。文書を読むと、自然・生き物、それらすべての情景が、まざまざと浮かぶ。入念な、調査・研究と、徹底した現場主義。このどれも蔑ろにしないからこそ、「土臭い」と表現できる筆者のオリジナルの文章が生まれるのだ。

ところで筆者には、確固たるひとつのルールがあると思う。それは、ザ・弱肉強食だ。生き物同士の殺し合いにより、命を奪われるものは死んでいく。また違う角度では、時代の波に乗れない商人は、事業を失敗させ、死んでいく。そして相手に心を開けないものも、死んでいく。筆者の小説は、基本的に、肉体なのか、精神なのかは別として、登場人物は弱肉強食のなか、その多くがジ・エンドとなる。今回も、そう予想して読み進めたいし、そうであった。

ただ、最後に誰が生き残るか。わかるだろうか。「熊」に限らず、北海道の魅力を知り得る作品だ。

(佐藤環樹 北海道本部)

新潮社
1,925円

**充実したセカンドライフは
iDeCoで備える!**

詳しくは「ろうきんiDeCoスペシャルサイト」をチェック!
便利なお役立ちコンテンツのほか、WEB完結型のお申込みもご利用いただけます。

- かんたん1分! 節税シミュレーター
- ろうきんiDeCo WEB申込み
- プランのご案内

他

アクセスはこちらから!

かんたん申込み! ろうきんiDeCo WEB申込み

ろうきんiDeCo WEB申込みについて

【お手元にご用意ください】

申込時に必要な書類